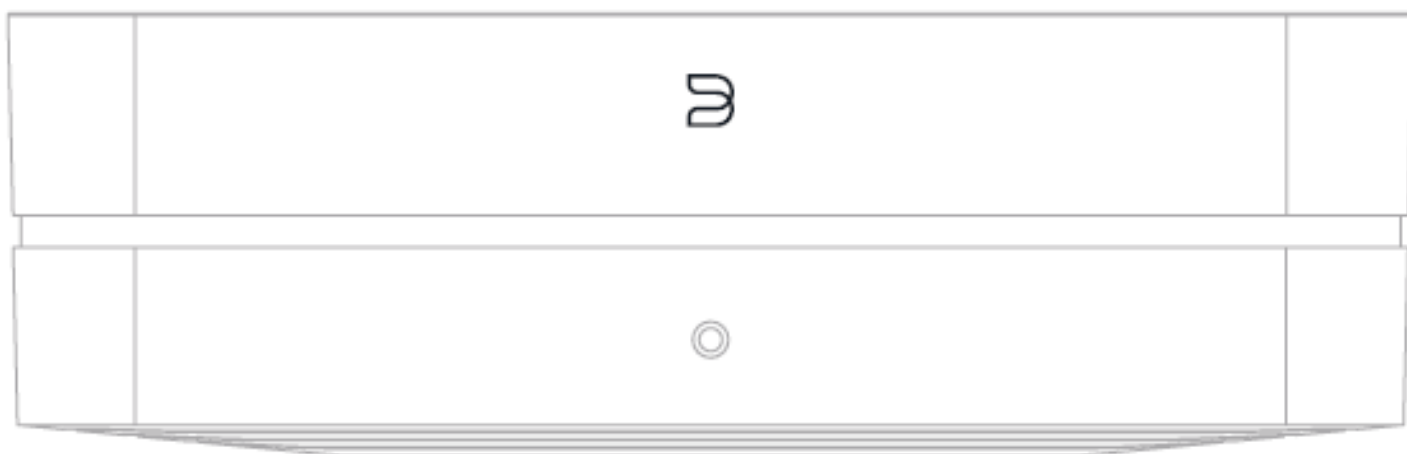


BLUESOUND

POWERNODE

ワイヤレス・ストリーミング・アンプリファイヤー



取扱説明書

v. N330

#LIVINGHIFI へようこそ

このたびは POWERNODE をお買い上げいただきありがとうございます。POWERNODE は、ハイレゾ音楽の楽しさを日常生活に便利に取り入れられるネットワーク・ミュージック・ストリーミング・アンプです。スピーカーを追加するだけで、究極の 2 チャンネルシステムを構築でき、他の Bluesound プレーヤーとグループ化してマルチルームリスニングを楽しむこともできます。

スピーカーを追加するだけ。POWERNODE は、従来のコンポーネントを 1 つに統合し、ハイファイ・ストリーミングの世界を実現するストリーミング・アンプです。ソース、コントロール、アンプがコンパクトでミニマルな POWERNODE に凝縮されており、何十ものソースからお気に入りのスピーカーに音楽を簡単にストリーミングすることができます。

ハイレゾ音源。どこでも。1 つの部屋でも複数の部屋でも、POWERNODE はどんなリスニング環境にも対応できる万能選手です。スピーカーを追加するだけで、伝統的な 2 チャンネルのオーディオファイル・グレードのリスニングシステムを構築できます。PULSE FLEX 2i をリアチャンネルに追加して、ドルビーサラウンドサウンドのワイヤレスホームシアターを構築することもできます。また、他の Bluesound プレーヤーを配置して、家中のマルチルーム・オーディオ・ソリューションを実現することもできます。

他の機器と連携します。POWERNODE には、HDMI eARC、デュアルバンド Wi-Fi、ギガビットイーサネット、Apple AirPlay 2、aptX HD Bluetooth、光デジタル、3.5mm AUX、USB など、さまざまなデジタル/アナログ入力端子が搭載されています。POWERNODE を使って、何十ものインターネットラジオ局やプレミアム・ミュージックサービスから音楽をストリーミングしたり、Bluetooth デバイス、CD プレーヤー、Apple デバイス、ネットワークやローカルのハードドライブ、テレビを接続して、テレビのオーディオを本格的にアップグレードすることができます。

この取扱説明書では、POWERNODE とその機能の概要について説明しています。また、トラブルシューティングのヒントやコツも記載されています。POWERNODE に同梱されているクイックセットアップガイドは、NODE をネットワークに接続して音楽を聴くための準備をするのに役立ちます。

その他のヘルプや情報が必要な場合は、support.bluesound.com をご覧くださいか、以下のアドレスからお問い合わせください。 <https://pdn.co.jp/support.html>

付属品



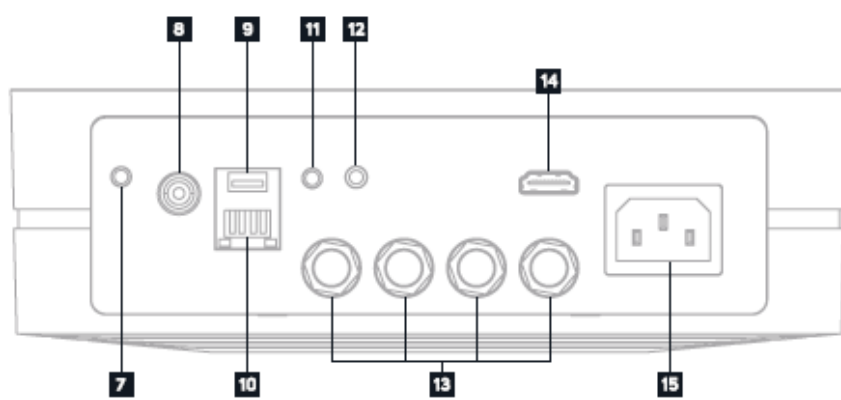
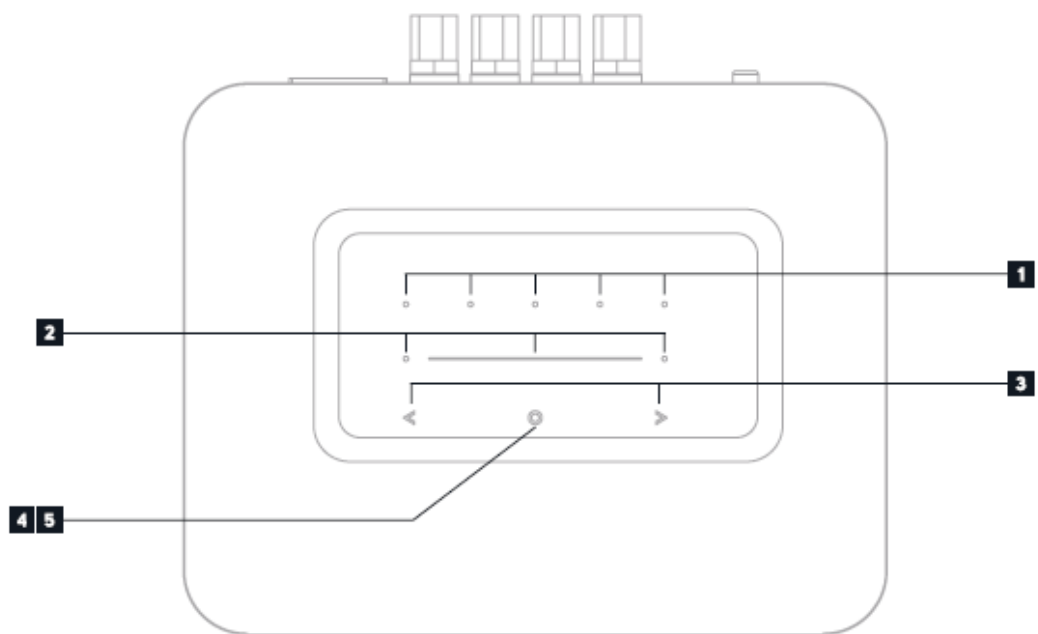
電源コード



イーサネットケーブル



トスリンカーミニプラグアダプター ×2個



- 1 **プリセット** POWERNODE にはプログラム可能な 5 つのプリセットボタンがあります。これらのプリセットは、BluOS アプリのプリセットのメニューを使用して設定します。
- 2 **ボリュームスライダー／タップ** スライダーを使用してボリュームレベルを変更します。スライダーの両端にあるボタンをタップすると、1dB 間隔で音量レベルが変化します。もしくは調整したい方向にスライダーをタップすると、3dB 間隔で音量レベルが変化します。これらのタップ方法で、音量を微調整することができます。
- 3 **スキップ** これらのボタンは、現在の再生キューの中で、前の曲に戻ったり◀、次の曲にスキップしたり▶することができます。
- 4 **ステータスインジケータ** 以下は、LED の点滅コードとその説明です。

LED 点滅コード	状態説明
短い青の点滅、その後赤点灯	電源投入、本体の再起動
緑の点灯	ホットスポット・モード
緑の点滅	ネットワークへの接続試行中
白の点滅	利用可能なソフトウェア・アップデートがあります
赤の点灯	アップグレード・モード
赤と緑が交互に点滅	アップグレード中
青の点滅	ミュート・モード
白の点灯	インデックス作成中
青の点灯	ネットワークに接続済み - BluOS アプリの使用が可能
赤の点滅	ファクトリーリセット処理中
紫の点灯	ホットスポット・モードがタイムアウト

- 5 **再生／一時停止ボタン** このボタンは、ネットワーク接続の視覚的インジケータと再生／一時停止ボタンという複数の機能を持っています。LED の点滅コードについては、4 番 - 点滅コードを参照してください。グループ化されていないプレーヤーの場合、このボタンを押すと ストリームの再生／一時停止ができます。インターネットラジオを聴いている場合、一時停止機能は 30 秒間働きます。この時点でバッファがいっぱいになり、ストリームが停止します。プレーヤーがグループ化されている場合、再生／一時停止ボタンを押すと、そのプレーヤーはミュートされます。他のプレーヤーがストリームを継続している間、そのプレーヤーはミュートされます。ミュート中はプレーヤーの LED が青く点滅します。また、このボタンは ファクトリーリセット機能にも使用します。後述のファクトリーリセットの手順をご参照ください。
- 6 **ヘッドホンジャック** NODE の前面に 3.5mm ヘッドフォン・ジャックがあります。
- 7 **光デジタル入力 1/アナログ入力 1(OPTICAL IN 1/ANALOG IN 1)** 3.5mm ステレオオーディオケーブル(市販品)を使用して、一方の端を POWERNODE のアナログ入力に、もう一方の端を他の互換性のあるデバイスの対応するアナログ出力に接続します。BluOS アプリには「アナログ入力 1」として表示されます。3.5mm ミニジャックからトスリンクへ付属アダプターを使用して、光デジタルソースを追加することもできます。この場合、BluOS アプリでは「光入力 1」として表示されます。
- 8 **サブウーファー出力(SUBW OUT)** サブウーファーを POWERNODE に直接接続することができます。 サブウーファー出力は、パワード(アクティブ)サブウーファーに接続します。 初期設定では、80Hz でクロスオーバーがかかり、80Hz 以下の音声サブウーファー出力に流れます。

9 USB 入力(タイプ A) USB 入力に USB マスストレージ・デバイスを接続します。POWERNODE と互換性のある一般的な USB マスストレージ・デバイスには、ポータブル・フラッシュメモリー・デバイスや外付けハードドライブ(FAT32 フォーマットしたもの)などがあります。

10 LAN 端子(LAN) 付属のイーサネットケーブルで有線 LAN 接続ができます。POWERNODE はルーターに Wi-Fi ネットワークに接続できるため、この接続はオプションです。LAN 端子を使用して POWERNODE をセットアップするには、有線のイーサネット接続が必要です。付属のイーサネットケーブルを使用して、一方の端を 有線イーサネット・ブロードバンドルーターの LAN 端子に、もう一方の端を POWERNODE の LAN 端子に接続してください。

11 IR 入力(IR IN) 赤外線エクステンダーを接続して、フロントパネルの赤外線センサーが見えない場所に POWERNODE を設置した場合に、プログラム可能な学習リモコンで音量やソースの選択をコントロールすることができます。

12 光デジタル入力 2/アナログ入力 2(OPTICAL IN 2/ANALOG IN 2) 3.5mm ステレオオーディオケーブル(市販品)を使用して、一方の端を POWERNODE のアナログ入力に、もう一方の端を他の互換性のあるデバイスの対応するアナログ出力に接続します。BluOS アプリには「アナログ入力 2」として表示されます。3.5mm ミニジャックからトスリンクへ付属アダプターを使用して、光デジタルソースを追加することもできます。この場合、BluOS アプリでは「光入力 2」として表示されます。

13 スピーカー 右側のスピーカーを「R +」および「R-」とマークされた端子に接続し、「R +」がスピーカーの「+」端子に接続され、「R-」がスピーカーの「-」端子に接続されていることを確認します。「L +」と「L-」を使用して、左側のスピーカーも同様に接続します。両端の端子または端子間で漂遊ワイヤーやより線が交差しないように、特に注意してください。

14 HDMI eARC HDMI ケーブル(市販品)を使用して、一方の端を POWERNODE の eARC 入力に、もう一方の端をテレビの ARC 対応の HDMI 出力に接続してください。テレビの設定で ARC を有効にする必要がある場合があります。詳細については、テレビの取扱説明書を参照してください。BluOS アプリでは、ソースが HDMI ARC として表示されます。現在サポートされているのは PCM オーディオ再生のみです。

15 電源入力 付属の電源コードのプラグを壁のコンセントに接続する前に、もう一方の端を POWERNODE の電源入力ソケットにしっかりと接続してください。POWERNODE の電源入力ソケットからケーブルを取り外す前に、必ず壁のコンセントからプラグを取り外してください。

ご注意！

これは、プレーヤーのファクトリーリセットです。Wi-Fi ネットワークの設定、ファイル共有、保存されたプレイリストを含む、すべてのカスタマイズは失われます。リセットが完了したら、これらを再作成する必要があります。このプロセスは、プレーヤーが機能せず、インターネットによるファームウェアのアップグレードが失敗した場合にのみ推奨されます。ご質問やご不明な点がございましたら、お手続きの前に BLUESOUND の正規販売店までお問い合わせください。

ファクトリーリセットの手順

1. 本機の電源を切ります。
2. 30 秒待ちます。
3. 電源を再接続します。
4. LED が赤になったら、再生/一時停止ボタンを長押しします。LED はすぐに緑に変わり、その後、赤に戻ります - そのまま 30 秒間ボタンを押し続けてください
5. 30 秒後、LED が赤に点滅し始めたら、ボタンを離してください。
6. Bluesound プレーヤーのカスタマイズがすべて解除され、工場出荷時の設定に戻ります。

重要： LED が赤く点滅し始める前に、再生/一時停止ボタンから指を離すと、ファクトリーリセットがキャンセルされ、プレーヤーはアップグレードモードになります。この場合は、再度ファクトリーリセットの手順を開始してください。

プレーヤーがホットスポットモード(ワイヤレス接続の場合、LED は緑に点灯します)に戻れば、ファクトリーリセットは成功です。プレーヤーが有線のイーサネット接続でネットワークに接続されている場合は、新しいプレーヤーと同様に接続されます(LED が青く点灯します)。

BLUESOUND®

©Bluesound International. Bluesound、スタイル化されたワードマークと「B」のロゴタイプ、「HiFi for a wireless generation」というフレーズ、NODE、その他すべての Bluesound 製品の名称とタグラインは、Lenbrook Industries Limited の一部門である Bluesound International の商標または登録商標です。その他のすべてのロゴやサービスは、それぞれの所有者の商標またはサービスマークです。